

第 6 回議会報告会 報告書

地域名	八鹿地区		
年月日	平成 23 年 10 月 21 日	会場名	八鹿公民館
開始時間	午後 7 時 30 分	終了時間	午後 9 時 05 分
参加数	男 14 人	女 人	合計 14 人
班 長	勝地恒久	司会者	勝地恒久
報告者	竹浦昭男	書記	深澤 巧
班員名	勝地恒久、竹浦昭男、安井義隆（欠）、深澤 巧、（北尾議長特別参加）		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 「70～74 歳医療費窓口負担引き上げ撤回意見書」「最低保障年金制度の意見書」に深澤、勝地両議員はなぜ反対討論をしたのか。</p> <p>② 企業立地の課税免除に関する条例での取得期限が平成 26 年 3 月 31 日とあり市は延長しない考えのようだが議会として延長すべきではないか。</p> <p>③ 企業誘致の基金条例について詳しく説明して欲しい。</p> <p>④ CATV 事業を指定管理ということだが、質が悪くなるので直営でやっていって欲しい。</p> <p>⑤ 氷ノ山国際スキー場事業の指定管理者は見つかるのか。債務は市民にのしかかって来るのか。</p>	<p>① 子育て世代や若い世代に医療費のしわ寄せがいくので高齢者といえども本則負担に戻すべき。税と社会保障の改革議論がなされているときに地方議会が最初から消費税を財源としない制約をかける意見は馴染まない。（勝地） 地方議会は住民からの請願をどう捉まえて国関係機関へ意見書を出すのかという視点において地方議会は住民の幅広い意見を意見として出すべきで、政党名を出して養父市意見とするのは適切ではない。また 1984 年当時の国庫負担率に戻せと主張しているが財政状況や高齢化率は極端に変わってきており、あまりにも実現不可能なことを意見として出すのは不適切である。（深澤）</p> <p>② 国の法律で期限までに取得した固定資産税の減免をした場合 75%が普通交付税で補填されてくるもの。法律の期限切れ後、市単独の減免は無理だと考える。</p> <p>③ 基金条例を一部改正し補正予算で 1 億円を積んだ。基金がなくても補正予算でインフラ整備の対応は可能だが企業に市の誘致姿勢を示すために積んだ。取崩して使う場合には議会承認が必要となる。</p> <p>④ 行革方針で平成 25 年度から指定管理移行の予定。デジタル化への対応等が迫られており今後の維持管理が難しくなる。</p> <p>⑤ 約 2 億 6 千万の貸付があり指定管理は難しい状況ではある。止めてしまえば雇用や歴史経緯に課題も残す。地元も含めた検討委員会で検討中。債務は市民の税金だがどうするのかの議会議論はまだしていない。</p>	

	<p>⑥ 未収金が収納対策室を設置しても減らないのはなぜか。</p> <p>⑦ 南但・北但学区と連携校方式維持の意見書は但馬市町どこも出しているのか。今後の見通しは。</p> <p>⑧ 養父町開発(株)と Y タウンは一般的には結びつかない。市が 50% 出資していることを明らかにすべきではないか。問題が起きれば市の責任が問われる。</p> <p>⑨ 伝統的建造物景観調査報告書とはどこのことか。</p> <p>⑩ 複合発酵増殖プラントは議会としてどこまで汚泥が軽減されれば OK なのか。</p>	<p>⑥ 平成 20 年度から収納対策室を設け職員 3 名体制であたっているが多重債務、生活困窮等で過年度分が回収できていない。議会としても決算審査の指摘にあるように収納強化を意見している。</p> <p>⑦ 現行制度を守れ 1 区にするのは反対だという意見は各市町長、教育委員会、議会、PTA など皆から出ており 10 月の最終答申が遅れる報道がある。但馬の市町長、議長が参加する知事との懇話会で但馬はどこも現行制度を守れという要望をした。市進学対策協議会も県教育委員会に要望書を去年も今年も出し、去年は署名 1 万 7 千人を添えて出している。結論は 11 月にずれ込む新聞報道もあり何らかの手直しがされるのではないかと期待はするが分からない。</p> <p>⑧ 10 年前から Y タウンと養父駅の管理をしており会社の責任においてなされるものとする。850 株のうち半分の 425 株 4250 万円を税金で取得している。その意味で議会報告はあるが市監査は及んでいないので今後の課題であり、議会としても経営状況の審査が課題としてある。</p> <p>⑨ 報告書は大屋町筏をはじめとする市内全域の 3 階建て養蚕農家である。</p> <p>⑩ 決算審査意見のとおり、当初計画の汚泥 0% の目標が達成されたときである。</p>
意見交換会での質疑	<p>① 来年 11 月高速道路インターチェンジ開通に際して受け入れ体制の事業を考えているか。</p>	<p>① 商工会を中心にイベントの検討がされている。マラソン大会、自転車で走る、但馬の特産物を集めた出店など市予算を組み準備しようとしている。市としては周辺開発の担当職員を配置。市観光協会案内所が道の駅に 10 月 28 日に開所する。</p>
その他(提言など)	<p>① 来年、市議会議員選挙があるが市長の方から定数削減の意見があるのか。私は定数削減には反対で最低 18 名いるべき。ましてスキー場に 2 億 5 千万円も気前よく貸して回収してないのだから。</p>	<p>① 市長の方からは一切何もない。議会として HP 上で定数と報酬のパブリックコメントを月末まで求めている。議会基本条例策定過程で定数、報酬へのいろいろな意見が寄せられ、さらに自治法改正により定数上限の指標がなくなったため、養父市議会としての考え方のまとめをして、12 月議会で報告する予定。現状を変えるため議員発議で一部改正議案が提出されることもあり得る。</p>
<p>備考(今後の改善点等) 各地域自治協議会の年間行事に組み入れ「地域自治協議会と議会との意見交換会」として開催することで、地域の課題に対する議会活動等が相互に見え易くなる。</p>		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 23 年 10 月 24 日

報告者 4 班 班長 勝 地 恒 久

